

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月11日

 上場会社名 近畿日本鉄道株式会社
 コード番号 9041 URL <http://www.kintetsu.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小林 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 安本 幸泰
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 東 大 名

TEL 06-6775-3465

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	464,153	—	28,138	—	18,411	—	11,293	—
20年3月期第2四半期	429,703	△0.4	31,950	10.1	23,643	16.6	20,104	98.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	6.65	—
20年3月期第2四半期	11.82	11.59

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
21年3月期第2四半期	1,865,301	—	192,419	—	9.8	107.64
20年3月期	1,847,438	—	189,789	—	9.8	106.00

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 182,706百万円 20年3月期 180,167百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,000,000	8.1	47,000	△17.8	27,000	△35.5	20,000	△14.1	11.78

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 1,711,120,616株 20年3月期 1,711,120,616株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 13,670,671株 20年3月期 11,369,704株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 1,698,511,268株 20年3月期第2四半期 1,700,712,111株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としていません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提条件その他の関連する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(参考) 個別業績予想

平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	286,000	△2.7	40,000	1.3	22,000	△13.7	17,000	121.8	9.95

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無：有

※ 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、平成20年5月15日に公表しました平成21年3月期通期の個別の業績予想を修正しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、米国金融システム混乱に端を発した景気の悪化が欧州をはじめ世界的に広がり、国内においても個人消費や設備投資の減退が明らかとなるなど、景気減速傾向が強まりつつ推移しました。当社グループにおきましては、鉄道旅客収入は春の行楽シーズンでの長距離旅客の減少等はありませんでしたが全体では前年同期比 0.5%の減収にとどまり、不動産部門で当第2四半期に大型マンションの分譲があったほか、前年下半期から近商ストアを連結の範囲に含めたため、名阪近鉄バスの連結除外や百貨店部門及び建設部門の減収を差し引き、売上高合計では前年同期比 8.0%増の 464,153 百万円となりました。

次に利益面におきましては、鉄道部門が主に退職給付費用の増により減益となり、百貨店部門も減収に売場改装等に伴う償却負担増が加わり減益となったため、不動産部門の増益を差し引き、営業利益は前年同期比 11.9%減の 28,138 百万円となりました。営業外損益で持分法投資利益は増加しましたが、受取配当金の減等により金融収支が悪化したため、経常利益は前年同期比 22.1%減の 18,411 百万円となりました。特別損失が前年に商品券等引換損失引当金繰入額等を計上していたため 2,459 百万円減少し、法人税等で前年に子会社整理に伴う税負担の減がありましたため 6,247 百万円増加し、これらを加減した四半期純利益では、前年同期比 43.8%減の 11,293 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、クラブツーリズムの子会社化や志摩観光ホテルベイスイート建設工事等の進捗により、未収金の回収等を差し引き前期末に比し 17,863 百万円増加しました。負債は子会社増加から設備未払金の支払や退職給付引当金の減少を差し引き前期末に比し 15,232 百万円増加し、純資産は、株主資本が四半期純利益の計上から期末配当金の支払い等を差し引き増加し、評価・換算差額等がその他有価証券評価差額金の減等により減少したため、合計では前期末に比し 2,630 百万円の増加となりました。

キャッシュフローは、営業活動で税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上から、退職給付引当金の減少等を差し引き 35,716 百万円の収入となりました。投資活動で固定資産の取得支出から、工事負担金等の受入等を差し引き 11,954 百万円の支出となりました。財務活動で借入金・社債の減少や期末配当金の支払い等により 12,066 百万円の支出となりました。その結果、現金及び現金同等物の期末残高は 37,528 百万円と、前期末に比し 11,494 百万円増加しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績や今後実体経済の悪化も懸念されることを踏まえ、平成20年6月27日に公表しました業績予想を変更しております。

営業収益は、百貨店部門において消費低迷による減収が見込まれることなどから、従来の予想より 200 億円引き下げております。営業利益は百貨店部門の減収のほか、旅行部門や不動産部門等で利益率低下が見込まれることなどから 70 億円引き下げております。営業外損益で、持分法投資利益の減少が見込まれますため、経常利益は 80 億円、当期純利益については 50 億円それぞれ引き下げております。

従いまして通期の見通しとしては、売上高で前年同期比 8.1%増の 1 兆円、営業利益は 17.8%減の 470 億円、経常利益は 35.5%減の 270 億円、当期純利益は 14.1%減の 200 億円を見込んでおります。

平成 21 年 3 月期の通期連結業績予想（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A） （平成 20 年 6 月 27 日公表）	1,020,000	54,000	35,000	25,000	14.71
今回修正予想（B）	1,000,000	47,000	27,000	20,000	11.78
増減額（B－A）	△20,000	△7,000	△8,000	△5,000	—
増減率（%）	△2.0	△13.0	△22.9	△20.0	—
（ご参考） 前期実績（平成 20 年 3 月期）	925,314	57,197	41,870	23,296	13.70

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行っております。

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測を利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準

当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い

第1四半期連結会計期間から、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

③リース取引に関する会計基準

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号 平成19年3月30日改正）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号 平成19年3月30日改正）が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

④個別財務諸表における税効果会計に関する実務指針

第1四半期連結会計期間から、組織再編に伴い受け取った子会社株式等に係る税効果について、「個別財務諸表における税効果会計に関する実務指針」（会計制度委員会報告第10号 平成20年3月25日改正）の第24-2項を適用しております。

この変更により、過年度の組織再編に伴い計上したのれんについて調整を行い、当該調整額のうち前連結会計年度末までに期間配分された償却額を特別利益に計上しております。なお、従来の方法に比べ、当第2四半期連結累計期間の経常利益は152百万円、税金等調整前四半期純利益は611百万円それぞれ増加しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,546	26,498
受取手形及び売掛金	36,811	32,127
有価証券	54	59
商品及び製品	21,753	22,809
仕掛品	4,070	2,163
原材料及び貯蔵品	2,573	2,547
販売土地及び建物	201,896	203,734
その他	64,486	80,135
貸倒引当金	△816	△907
流動資産合計	370,377	369,169
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	586,066	591,390
土地	635,180	635,357
その他（純額）	96,409	86,896
有形固定資産合計	1,317,656	1,313,644
無形固定資産		
投資その他の資産	24,494	10,769
投資有価証券	72,648	78,569
その他	82,773	78,105
貸倒引当金	△2,047	△2,115
投資評価引当金	△1,237	△1,259
投資その他の資産合計	152,137	153,299
固定資産合計	1,494,288	1,477,713
繰延資産	635	554
資産合計	1,865,301	1,847,438

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間末
(平成20年9月30日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成20年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,033	44,926
短期借入金	329,202	358,165
1年以内償還社債	10,800	50,800
未払法人税等	7,298	3,261
賞与引当金	10,112	8,581
商品券等引換損失引当金	2,685	2,604
事業損失引当金	446	—
その他	179,561	167,010
流動負債合計	592,141	635,349
固定負債		
社債	340,200	320,600
長期借入金	576,556	531,443
退職給付引当金	14,730	21,219
役員退職慰労引当金	153	168
事業損失引当金	147	198
店舗建替損失引当金	5,119	5,300
負ののれん	928	—
その他	142,903	143,369
固定負債合計	1,080,740	1,022,299
負債合計	1,672,881	1,657,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	92,741	92,741
資本剰余金	27,156	27,164
利益剰余金	△6,680	△11,879
自己株式	△3,692	△2,955
株主資本合計	109,525	105,071
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,524	7,033
繰延ヘッジ損益	△102	159
土地再評価差額金	70,308	69,542
為替換算調整勘定	△2,548	△1,639
評価・換算差額等合計	73,181	75,095
少数株主持分	9,713	9,621
純資産合計	192,419	189,789
負債純資産合計	1,865,301	1,847,438

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)
営業収益	464,153
営業費	
運輸業等営業費及び売上原価	386,842
販売費及び一般管理費	49,171
営業費合計	436,014
営業利益	28,138
営業外収益	
受取利息	239
受取配当金	967
負ののれん償却額	156
持分法による投資利益	650
その他	1,959
営業外収益合計	3,972
営業外費用	
支払利息	11,611
その他	2,088
営業外費用合計	13,699
経常利益	18,411
特別利益	
工事負担金等受入額	585
固定資産売却益	17
有価証券売却益	791
負ののれん過年度償却額	458
その他	384
特別利益合計	2,237
特別損失	
固定資産売却損	74
固定資産除却損	612
事業損失引当金繰入額	545
その他	302
特別損失合計	1,534
税金等調整前四半期純利益	19,114
法人税、住民税及び事業税	7,882
法人税等合計	7,882
少数株主損失(△)	△60
四半期純利益	11,293

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
 (平成20年4月1日から
 平成20年9月30日まで)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	19,114
減価償却費	21,330
のれん償却額	△230
工事負担金等受入額	△585
固定資産売却損益 (△は益)	57
有価証券売却損益 (△は益)	△791
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△7,807
受取利息及び受取配当金	△1,206
支払利息	11,611
持分法による投資損益 (△は益)	△650
売上債権の増減額 (△は増加)	△350
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,608
仕入債務の増減額 (△は減少)	485
その他	1,033
小計	43,620
利息及び配当金の受取額	1,067
利息の支払額	△11,477
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	2,506
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,716
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△117
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	3,973
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	2,515
有形及び無形固定資産の取得による支出	△30,872
有形及び無形固定資産の売却による収入	254
工事負担金等受入による収入	7,153
その他	5,139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,954
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,228
長期借入れによる収入	104,546
長期借入金の返済による支出	△82,151
社債の発行による収入	29,815
社債の償還による支出	△50,400
配当金の支払額	△5,125
少数株主への配当金の支払額	△93
その他	571
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,066
現金及び現金同等物に係る換算差額	△201
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,494
現金及び現金同等物の期首残高	26,033
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,528

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）

（単位：百万円）

	運輸業	レジャー・サービス業	流通業	不動産業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	109,103	55,469	229,501	60,035	10,042	464,153	—	464,153
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,200	9,955	1,282	5,724	14,470	34,634	(34,634)	—
計	112,304	65,425	230,784	65,760	24,513	498,787	(34,634)	464,153
営業利益	17,940	△448	590	9,491	321	27,896	241	28,138

1. 事業区分の方法

日本標準産業分類をベースに、経営の多角化の実態が具体的かつ適切に開示できるよう、事業を区分しております。

2. 各事業区分の主要な事業内容

運輸業	鉄道、バス、タクシー、自動車賃貸、貨物自動車運送、船舶運航の営業を行っております。
レジャー・サービス業	ホテル、飲食店、旅館、広告代理、テーマパーク、映画、ビルメンテナンスの営業等を行っております。
流通業	百貨店業を中心に商品の販売等を行っております。
不動産業	土地及び建物の賃貸、販売等を行っております。
その他の事業	電気設備工事の設計・施工、建設コンサルタントのほか、有線テレビジョン放送、情報処理の営業等を行っております。

②所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める本邦の割合が90%を超えているため、記載を省略しております。

③海外売上高

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

(1) 前年同四半期に係る連結財務諸表等

①中間連結損益計算書

科 目	前中間連結会計期間
	〔平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで〕
	百万円
営業収益	429,703
営業費用	397,752
運輸業等営業費 及び売上原価	356,421
販売費及び一般管理費	41,330
営業利益	31,950
営業外収益	4,731
受取利息及び配当金	2,680
未請求債務整理益	619
持分法による投資利益	11
その他	1,419
営業外費用	13,038
支払利息	10,988
その他	2,049
経常利益	23,643
特別利益	2,022
工事負担金等受入額	517
固定資産売却益	124
有価証券売却益	1,171
その他	208
特別損失	3,994
固定資産売却損	414
固定資産除却費	537
貸倒引当金繰入額	554
商品券等引換損失	1,965
引当金繰入額	521
その他	521
税金等調整前 中間純利益	21,672
法人税、住民税及び事業税	2,005
法人税等調整額	△ 370
少数株主損失	△ 67
中間純利益	20,104

②中間連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前中間連結会計期間 〔平成19年4月 1日から 平成19年9月30日まで〕	
	百万円	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益		21,672
減価償却		19,910
固定資産除却損		835
工事負担金等受入額	△	517
固定資産売却損		289
有価証券売却損	△	1,174
のれん償却額		9
事業損失引当金の増減額		86
退職給付引当金の増減額	△	2,459
賞与引当金の増減額		1,381
商品券等引換損失引当金の増減額		1,985
受取利息及び受取配当金	△	2,680
支払利息		10,988
持分法による投資損益	△	11
売上債権の増減額		1,095
たな卸資産の増減額	△	3,768
仕入債務の増減額	△	3,124
その他		2,106
小計		46,625
利息及び配当金の受取額		1,510
利息の支払額	△	10,677
法人税等の支払額	△	977
営業活動によるキャッシュ・フロー		36,480
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△	426
定期預金の払戻による収入		394
満期保有目的の債券の償還による収入		20
投資有価証券の取得による支出	△	124
投資有価証券の売却による収入		1,484
連結範囲変更を伴う子会社株式の取得による支出	△	3,624
固定資産の取得による支出	△	21,481
固定資産の売却による収入		491
長期前払費用の支出	△	819
その他投資等の取得による支出	△	1,123
その他投資等の回収による収入		3,275
工事負担金等受入額		8,005
貸付による支出	△	2,571
貸付金の回収による収入		524
その他		1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	15,972
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額	△	5,716
長期借入による収入		67,757
長期借入金の返済による支出	△	82,483
社債の発行による収入		29,817
社債の償還による支出	△	20,430
その他の負債の返済による支出	△	12,108
配当金の支払額	△	5,129
少数株主への配当金の支払額	△	457
自己株式の売却による収入		25
その他		7,576
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	21,149
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		118
V 現金及び現金同等物の増減額	△	523
VI 現金及び現金同等物の期首残高		35,172
VII 連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増加額		148
VIII 現金及び現金同等物の中間期末残高		34,797

③セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：百万円)

	運輸業	レジャー・サービス業	流通業	不動産業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	112,517	54,749	202,306	48,273	11,855	429,703	—	429,703
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,913	9,647	1,739	5,811	13,969	34,081	(34,081)	—
計	115,430	64,397	204,046	54,084	25,825	463,784	(34,081)	429,703
営業利益	20,829	223	2,009	7,702	1,151	31,917	33	31,950

(2) 四半期個別財務諸表

四半期個別財務諸表は、四半期財務諸表等規則及び鉄道事業会計規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

①四半期貸借対照表

科 目	当第2四半期会計期末 (平成20年9月30日)
	百万円
(資 産 の 部)	
流 動 資 産	176,696
現金及び預金	7,182
未収運賃	3,486
販売土地及び建物	118,728
貯蔵品	1,713
その他の流動資産	47,990
貸倒引当金	△ 2,405
固 定 資 産	1,317,521
鉄軌道事業固定資産	768,742
付帯事業固定資産	301,869
各事業関連固定資産	7,883
建設仮勘定	32,204
投資その他の資産	206,821
関係会社株式	172,083
その他の投資等	40,416
貸倒引当金	△ 253
投資評価引当金	△ 5,424
繰延資産	635
資 産 合 計	1,494,853
(負 債 の 部)	
流 動 負 債	342,847
短期借入金	250,655
1年以内償還社債	10,800
未払法人税等	5,646
賞与引当金	5,205
その他の流動負債	70,540
固 定 負 債	953,079
社 債	340,200
長期借入金	492,491
その他の固定負債	120,388
負 債 合 計	1,295,927
(純 資 産 の 部)	
株 主 資 本	134,450
資 本 金	92,741
資 本 剰 余 金	26,680
利 益 剰 余 金	16,549
自 己 株 式	△ 1,521
評 価 ・ 換 算 差 額 等	64,475
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	417
土 地 再 評 価 差 額 金	64,058
純 資 産 合 計	198,926
負 債 純 資 産 合 計	1,494,853

②四半期損益計算書
 (第2四半期累計期間)

科 目	当第2四半期累計期間 〔平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで〕
	百万円
鉄 軌 道 事 業	
営 業 収 益	83,247
営 業 費	65,790
営 業 利 益	17,456
付 帯 事 業	
営 業 収 益	57,857
営 業 費	53,862
営 業 利 益	3,995
全 事 業 営 業 利 益	21,452
営 業 外 収 益	2,129
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,370
そ の 他 の 収 益	759
営 業 外 費 用	10,819
支 払 利 息 及 び 社 債 利 息	9,951
そ の 他 の 費 用	867
経 常 利 益	12,762
特 別 利 益	1,529
工 事 負 担 金 等 受 入 額	585
有 価 証 券 売 却 益	478
そ の 他 の 特 別 利 益	464
特 別 損 失	917
固 定 資 産 除 却 費	529
子 会 社 等 関 連 損 失	312
そ の 他 の 特 別 損 失	74
税 引 前 四 半 期 純 利 益	13,374
法 人 税 等	5,350
四 半 期 純 利 益	8,024

平成20年第2四半期 決算補足資料

1. 連結決算補足資料

(単位：百万円)

	当第2四半期累計 (20/9)実績	前年同期比		通 期 (21/3)予想	前年比	
売 上 高	464,153	34,450	8.0%	1,000,000	74,685	8.1%
運 輸 業	112,304	△3,126	△2.7%	226,000	△3,757	△1.6%
レジャー・サービス業	65,425	1,027	1.6%	197,000	64,141	48.3%
流 通 業	230,784	26,738	13.1%	470,000	19,859	4.4%
不 動 産 業	65,760	11,675	21.6%	125,000	△7,243	△5.5%
そ の 他 の 事 業	24,513	△1,311	△5.1%	52,000	4,171	8.7%
消 去	△34,634	△553		△70,000	△2,485	
営 業 利 益 (売上高営業利益率)	28,138 (6.1%)	△3,811 (△1.3%)	△11.9%	47,000 (4.7%)	△10,197 (△1.5%)	△17.8%
運 輸 業	17,940 (16.0%)	△2,888 (△2.0%)	△13.9%	32,700 (14.5%)	△5,784 (△2.2%)	△15.0%
レジャー・サービス業	△448 (△0.7%)	△672 (△1.0%)	—	500 (0.3%)	△1,807 (△1.4%)	△78.3%
流 通 業	590 (0.3%)	△1,418 (△0.7%)	△70.6%	2,000 (0.4%)	△2,055 (△0.5%)	△50.7%
不 動 産 業	9,491 (14.4%)	1,789 (0.2%)	23.2%	10,700 (8.6%)	82 (0.6%)	0.8%
そ の 他 の 事 業	321 (1.3%)	△829 (△3.2%)	△72.0%	700 (1.3%)	△1,016 (△2.3%)	△59.2%
消 去	241	208		400	382	
営 業 外 収 益	3,972	△759	△16.0%			
営 業 外 費 用	13,699	660	5.1%			
経 常 利 益	18,411	△5,231	△22.1%	27,000	△14,870	△35.5%
特 別 利 益	2,237	215	10.6%			
特 別 損 失	1,534	△2,459	△61.6%			
当 期 純 利 益	11,293	△8,811	△43.8%	20,000	△3,296	△14.1%

(注) 連結子会社数 54社 1社 (前期末比)
持分法適用会社数 7社 △2社 (前期末比)

	当第2四半期累計 (20/9)実績	前年同期比	通 期 (21/3)予想	前年比
設 備 投 資	28,610	11,035	79,500	△42,371
運 輸 業	10,384	3,261	33,800	△47,357
レジャー・サービス業	8,649	3,600	15,000	7,504
流 通 業	6,785	624	19,400	7,265
不 動 産 業	1,854	△413	9,900	△13,429
そ の 他 の 事 業	988	326	1,400	△316
消 去	△51	3,637	0	3,961
減 価 償 却 費	21,330	1,420	46,000	5,245
持 分 法 投 資 損 益	650	638	1,500	△223
金 融 収 支	△10,404	△2,096	△21,500	△4,001
受取利息・配当金	1,206	△1,474	2,500	△2,519
支払利息・社債利息	11,611	622	24,000	1,482

	当第2四半期末 (20/9)実績	前年同期末 (19/9)比	前期末 (20/3)比	通 期 (21/3)予想	前期末 (20/3)比
借 入 金 ・ 社 債 残 高	1,256,759	27,216	△ 4,248	1,280,000	18,991
借 入 金	905,759	98,008	16,151		
社 債	351,000	△ 70,792	△ 20,400		

2. 個別決算補足資料

運 輸 成 績

	当第2四半期累計 (20/9)実績	前年同期比		通 期 (21/3)予想	前年比	
旅 客 人 員 (千 人)	305,045	△5,190	△1.7%	597,241	△8,595	△1.4%
定 期 外 (千 人)	110,958	△1,058	△0.9%	222,688	△2,829	△1.3%
定 期 (千 人)	194,087	△4,132	△2.1%	374,553	△5,766	△1.5%
旅 客 収 入 (百 万 円)	78,577	△1,166	△1.5%	155,456	△2,105	△1.3%
定 期 外 (百 万 円)	50,760	△629	△1.2%	101,154	△1,395	△1.4%
定 期 (百 万 円)	27,816	△536	△1.9%	54,301	△709	△1.3%